

住みよさ、
ひとすじ。



みんなで春をつくろう

春日市

こんなまちに住みたい、 その思いを形にする

まちづくりには様々な形がありますが、
その主役はそこで暮らす地域の方々（市民）です。

いつまでも安心して、生き生きと活躍することができる、
そんなまちを私たちは目指しています。

そのために、春日市は、
市民と行政がまちづくりの対等なパートナーとして、
より良いまちづくりを行う“協働のまちづくり”を推進しています。

春日市の特徴

その1

歴史・自然・住みやすさ

- 👑 人口密度 九州第1位（令和2年国勢調査）
福岡都市圏中心部の住宅都市
- 👑 まちづくりに関するアンケート調査（令和6年実施）
市民の約9割が
「住みやすい」「住み続けたい」と回答
- 👑 日経BP総研シティブランドランキング（令和6年）
住みよさ 九州沖縄エリア第4位



春日市は、福岡市のすぐ南に隣接しており、
博多や天神まで電車で約15分でアクセスできる
利便性の高いまちです。

また、地理的条件だけでなく、自然環境にも
恵まれており、古くは、弥生時代のクニ「奴国
（なこく）」の中心地として先進的な文化が栄
えたことが、市内各地に点在
する遺跡や遺物から推測され
ています。



その2

市民と協働のまちづくり－ふたつの取り組み－

取組1 市民の声を聴く

市役所で市民の声を待つのではなく、行政
が地域に出向き、声を聴き、共に考える。こ
の対話の積み重ねこそが、市民ニーズを的確
に把握することにつながり、質の高い市民
サービスを提供できると考えています。

▶市長「出前トーク」

市長や行政の幹部が、市
内全35地区の公民館に出
向き、市民と意見交換を行
う。



取組2 市民と共に取り組む

行政だけで取り組むのではなく、市民と手
を取り合ってまちづくりを進める。これに
よって、より市民の声を直接市政に反映でき
ると考えています。

▶コミュニティ・スクール

学校の先生や保護者だ
けだけでなく、地域の人が一
緒になって子どもを育て
る取り組み。



(写真上) 昔遊びを教える様子
(写真下) 公民館寺子屋

令和5年度入庁 国保医療課（一般事務）

1日のスケジュール

- 8:30 出勤・メールチェック
- 9:30 前日に受理した申請をチェック
システム入力
- 11:00 支払処理、文書チェック
- 12:15 昼休憩
- 13:00 業務改善の検討
マニュアル作成 など
- 17:00 退庁



●担当する業務

国民健康保険の給付業務全般を担当し、医療費の払い戻しやはり・きゅう助成金、窓口・電話対応などを行っています。

●やりがいを感じる点

業務が無事終わったことへの達成感と、市民の方から「ありがとう」と言ってもらえる瞬間です。言われることは少ないですが、当たり前前の仕事だからこそ、その一言がとても励みになります。

●春日市の好きなおとこ

まちがコンパクトに必要なものがそろい、自然災害も少なく、地理的にも心理的にも市民との距離が近いところが魅力だと感じています。まち全体を見渡せるような一体感が好きです。



●仕事で大切にしているところ

締切を守ることです。日々の積み重ねが職場の人間関係構築につながると考えますまた出勤時のあいさつを明るくして、1日のスタートを明るい気持ちで切れるようにしています。

●休日の過ごし方

旅行が好きで、有給休暇を利用して年に3.4回行きます。所管にもよりますが、比較的休みが取りやすく、良いリフレッシュになっています。



●志望者へのメッセージ

迷ったら「人で選んでほしい」です。人に恵まれると仕事は大変でも前向きに続けることができます。インターンシップや説明会、面接で感じる職員の人柄を大切にしてほしいです。大変なことはありますが、乗り越えられる環境があり、安心して働ける職場だと思います。

平成30年度入庁 教育総務課（建築）

1日のスケジュール

- 9:30 出勤・メールチェック
- 10:00 業者・学校からの問合せ対応
- 11:00 修繕箇所の現地確認（外出）
- 12:15 昼休憩
- 13:00 学校との協議資料作成
- 15:00 修繕工事の事務処理、支払い
- 18:00 退庁

●仕事で大切にしているところ

「すぐに対応すること」です。修繕依頼や書類作成など、後回しにせず迅速に対応することで、その後の調整がスムーズになると感じています。優先順位を考えたつ、早めの行動を大切にしています。

●休日の過ごし方

休日は4人の子どもたちと公園に出かけたり、一緒に遊んだりしています。育児のために遅出出勤制度を活用し、勤務時間を1時間遅らせています。働き方の相談もしやすい環境です。



●担当する業務

学校の維持管理や、施設計画を担当しています。教室配置や特別支援教室の増築、ICT環境整備など、学校と調整しながら業務を進めています。

●やりがいを感じる点

自分が考えた計画が形となり、実際に利用されているのを見たときです。以前担当した市営住宅の建設工事では、工期管理やトラブル対応を行っていく中で、設計・施工の両面から関わることが大きなやりがいとなりました。

●春日市の好きなおとこ

少数精鋭の体制で、若いうちから様々な業務を任せてもらえる点が魅力です。また、部署を越えた建築技師同士の交流もあり、情報共有やつながりを大切にしています。



●志望者へのメッセージ

現場から計画まで幅広く経験できる分、大変なこともあります。その分やりがいと楽しさがあります。多様な経験を積みたい方にはぴったりの職場です。ぜひ一緒に働きましょう。



春日市の試験は、**公務員試験対策不要**

春日市ウェブサイト
(採用情報)

教養試験はなく、**SPI3**を導入しています。

なるべく多くの受験生と面接し、これからの春日市を担う職員に欠かせない人間的な「魅力」を重視しています。



公務員試験
対策不要!

試験の内容(参考)

詳細は3月頃に決定します

一次試験

SPI3-U

二次試験

集団面接 (WEB)

三次試験

集団面接

四次試験

個人面接

入庁後のサポート

職員研修



市職員としての基礎知識、技術等を学ぶ研修を**約3週間**行います。

その後も階層別研修、テーマ別研修、外部機関への派遣研修などを実施し、高い能力と意欲を持った人材を育成します。

ジョブコーチ制度



採用から1年間、**実務指導**や**日頃の相談相手**として、配属先の先輩職員1名をジョブコーチに指定します。ジョブコーチと上司を中心に、職場全体を挙げて、新規採用職員の成長をサポートします。

クラブ活動等



自主研究会での活動や、クラブ活動など、仕事以外でも職員相互の交流を深めています。

野球・卓球・軽音楽・バドミントン・ボウリング・サッカー・釣り・バスケットボール・バレーボール 他

勤務条件

初任給

大卒程度 250,560円程度

高卒程度 223,236円程度

※ 地域手当(8%)を含む

※ 従前に就職していた場合は、勤務経験年数などにより加算される場合があります。

休暇制度

年次有給休暇(20日)、夏季休暇

産前・産後休暇、育児休暇

年末年始休暇、病気休暇など

※ 育児休業取得実績(R6)

男性81.8%、女性100%

諸手当

期末・勤勉手当(R7年度実績4.65月分)

扶養手当、通勤手当、住居手当など

勤務時間

8時30分～17時15分の間で7時間45分

昼休み 45分または60分の選択制

問合せ先

春日市人事課人事担当 TEL 092-584-1111

〒816-8501 福岡県春日市原町3丁目1番地5

MAIL jinji@city.kasuga.fukuoka.jp